

休日 きゅうじつかっぱ 闊歩

第3回



国宝彦根城。月明かりに浮かび上がる優美な天守は、琵琶湖八景の一つとされています。

彦根城界限

琵琶湖と鈴鹿山系に囲まれた自然豊かな近江・彦根。

国宝彦根城に見守られる彦根市街は、街並みも美しく歴史の見どころも多い人気の観光エリアです。特に今年は大河ドラマの主人公・浅井三姉妹ゆかりの地としても脚光を浴びてきました。そんな彦根のお城や周辺を散策しながら、街の魅力や見どころをご紹介します。

琵琶湖を見下ろす優美な天守国宝四城のひとつ彦根城。

姫路・松本・犬山城と並び国宝に指定されている彦根城。この城は、徳川の重臣・井伊直政の嫡子で彦根藩初代藩主・直継と二代藩主・直孝の手によって約20年の歳月をかけ、1622年に完成しました。以来、この城は幕末の大老・直弼の時代まで代々井伊家の居城となっていました。

江戸幕府の一国一城政策のもと、彦根城普請には他の城の櫓や天守などがいくつも移築されました。そのひとつ、優美な国宝天守は、浅井三姉妹の次女・初が嫁いだ京極高次が築いた大津城の天守を移築してきたものとされています。

表門から天守を目指し上ってみましょう。平山城の彦根城は入場口となる表門から天守まで約50mの高低差があります。天守に向かう登城道は築城当時の姿を保存しているそうですが、段差の大きい石段や足場の悪い坂道にはひと苦労。それでも途中、天秤櫓(てんびんやぐら/重要文化財)や牛蒡積(ごぼうづみ)の石垣、時を告げる時報鐘(じほうしょう)など次々と見どころも現れ登城の疲れも感じさせません。

太鼓門櫓をくぐるといよいよ天守。牛蒡積のどっしりとした石垣の上に造られた三重の天守は、いくつもの破風を組み合わせた、曲線・直線の調和がひととき美しい造りです。天守閣の中に上がり、最上階から見下ろす琵琶湖や湖東の風景はまたひと味違って格別です。

さて黒門を出たらぜひ名勝・玄宮園へ。この大名庭園は近江八景を模して造られたもので、池と樹木や茶室、そして借景となる彦根城との調和が大変素晴らしい庭園です。特に秋は紅葉に彩られ美しさも倍増。イベント期間中は夜間のライトアップも行われるので必見です。



井伊家伝来の美術工芸品や古文書などが収蔵された彦根城博物館。

城の敷地内にはその他、井伊直弼が青春時代を過ごしたとされる「埋木舎(うもれぎのや)」や市政50周年を記念して表御殿を復元した「彦根城博物館」が見どころです。博物館では井伊家に伝わる数々の名宝の他、能舞台や藩主の生活の場も復元されており、博物館そのものが展示建造物として楽しめます。ゆるキャラブームで大人気の「ひこにゃん」にもこの博物館前で会うことができます。



長浜城の大手門を移築したものと伝えられる天秤櫓(重要文化財)。時代劇のロケにもよく使われるそうです。



四代藩主・直興が7年かけて造営した名勝・玄宮園。茶室「鳳翔台」ではお抹茶(有料)もいただけます。

城下町の伝統と近代化を両立した古くて新しい町並み。

城下町を散策してみましょう。城の堀端から京橋方向にまっすぐのびる通りは「夢京橋キャスルロード」と名付けられ、城下町の伝統を継承した昔ながらの格子窓や白壁、軒庇が続き昔の城下町風情を伝えるような美しい町並みが再現されています。通りには30軒ほどの飲食店やおみやげ店、老舗が並び、彦根城に次ぐ人気の観光スポットとして多くの人で賑わっています。

また、夢京橋キャスルロードの南端に続く「四番町スクエア」も新しく再生された町並み。こちらは、かつて市場街だった一角を大正ロマンで彩った商店街になっています。日が暮れる頃にはガス灯を彷彿とさせる優しい灯りがあたりを美しく照らし出します。

さて、最後に旅の思い出に琵琶湖巡りはいかがでしょう。彦根城から北へ数分行ったところにある彦根港からはパワースポットとして近年人気の竹生島や、多景島(冬期欠航)等への航路が設けられています。

古の人が「淡海」と呼んだように、海と見まごう雄大な湖面、それを包む街々や自然は琵琶湖ならではの絶景なのでしょうね。



大正浪漫の情緒漂う四番町スクエア。(画像提供/四番町スクエア協同組合)



格子窓に白壁、勾配の揃った庇。城下町の町並みが現代感覚でよみがえった夢京橋キャスルロード。

彦根城

所在地/滋賀県彦根市金亀町1-1
電話/0749-22-2742(彦根城管理事務所)
営業時間/8時30分~17時 年中無休
料金/大人600円、小中学生200円
(彦根城・玄宮園共通入場券)

彦根城博物館

所在地/滋賀県彦根市金亀町1-1(彦根城内)
電話/0749-22-6100
営業時間/8時30分~17時(入館は16時30分まで)
休館日/12月25日~12月31日
料金/大人500円、小中学生250円

※この記事の内容は2011年11月現在の情報です。